

磐城時報

編輯兼發行人 岡田弘成
印刷所 磐城時報社
廣告部 磐城時報社

各戸一名宛出動し

毎月道路の奉仕作業

鹿島村愛護會表彰さる

明十一日紀元節の佳辰をトして仕作業を續け、なほ五月一日の縣から表彰される優良社會事業道路愛護宣傳日には小學兒童に團體のうちに鹿島村道路愛護會道路愛護觀念の普及徹底に努めがあるト同會は農繁期以外毎月縣道をはじめ村内主要道路の危一日或は二日各戸一人宛鎮守境除物除去に精勵してゐたもので内に參集、一日四時間乃至七時三等賞の表彰状を授與され明十間神社の參道を始め全村全區域一日平土木監督所で傳達式舉行の側溝浚、路側除草路面不陸する。

平一二事業に御下賜金

光榮の自營會と訓盲院

平町財團法人磐城訓盲院に對し舉行される傳達式に列席のため長き邊りより明日の紀元節をト十日出福した。また平自營會に御内務金一封を御下賜あらせも同様御下賜金の御沙汰あり吉らるゝ趣き九日付で御沙汰あり同常任理事が明十一日出福拜受同院梅崎理事は明十一日縣廳です。

功勞・善行者を表彰

紀元節に四倉町で

四倉町役場に於ては明十一日の紀元節をトして同町内に於ける自治行勞者、統計行勞者、節婦善行者等の表彰式を午前十一時より小學講堂に於て左記諸氏に青銅火鉢一個を添へ表彰する。
▲自治功勞者 長谷川豊之助 長谷川勇太郎、竹永元吉、横田民彌、長谷川寅次郎、菅波千之助、▲統計功勞者 永井謙首、全權永野修身、大將の句碑

永野全權の句碑

勿來町に建つ

既報「勿來青年團が過般來計畫夜バラグイスで二圓九十五錢の飲食をしたが、うち一圓五十錢を支拂つたのみで殘金の支拂ひ

教へ子の赤誠

星派へ陣中見舞金

伊達郡藤田町星製菓商業學校同窓生樋口彌太郎氏は恩師の出馬を聞き是非當選せしめたいと福島市の縣社稻荷神社に祈願守護札ならびに陣中見舞金として二圓五十錢を事務所宛送付し運動員を感激せしめてゐる。

佐藤前代議士

松本氏應援

前代議士佐藤庄太郎氏は今回の選舉に際し引退し候補者星一氏の選舉事務長となつてゐるが百人盛會であつた。

遊興費の支拂に窮し

惡徳記者の脅迫

バラグイス自殺事件の余波

平町南町カフェバラグイス久に窮し共謀で脅喝を働いたもの保田英雄方で數日前女給に失戀して悲觀の末毒藥自殺した青年職工の身許を利用し店の信用が大切なら新聞を以て同カフェを脅迫した犯人は平野で捜査の結果平野村某新聞社員元平町役場吏員薄葉健一郎(三)

平町農家の金肥消費量

平町各農家が消費した金肥の數量は平町役場で集計中であつたが、酸硫アノモニヤの一千六百七十五貫、七百三圓、大豆粕二千六百貫、五百四十六圓、過燐酸石灰二千二百五十貫、二百九十二圓を主要なものとして總計一萬九千八百六十貫、三千九百九十四圓であつた。

人生は余りにも寂し 乙女・感傷の死へ

片や看護婦の魅惑

二娘出家

植田町宇津川豊田豊治に五名の客が屋根づたいに逃走養女さん(二八)は舊正月で富岡町の實家に戻されたが、飲食代十三圓で計書り九日朝養家から迎へ的の無銭遊興と判明。
に來た伯母と一緒に汽車で歸宅の途次同列車が四倉驛に着くや突然一通の手紙を伯母四倉町仲須賀青年團々長和田民に手渡したまゝ同驛に下車姿を藏氏外岡員三十余名は昨九日晦に手渡したが、手紙には「人生は中句石城海岸を襲つた激浪は二寂しい、一切を死で清算する」書なので十日養父から四倉署に搜索を願ひ出た。

激浪美談を生む

日間に亘りて排水救助作業に従事した功によりて昨九日の同地内の魚籠觀音の祭日をトして四倉署署長鶴岡吉兵衛氏より表彰せられた。

夜警に勤務中に我が子が焼死

江名町仲ノ作漁夫吉田芳二女(子二ツ)は九日夜十二時半ごろ自宅で就寝中炬燵の火が衣類に燃え移つて無慘の焼死、母(三六)が夫の留守で夜警を休んで申譯けないと女ながらも夜警に出務中の悲しい出来事であつた。

八方散 平一水野 飲で切ずに治るはれ物の妙藥

紋の御用命は 町田紋店 水戸染野紋店支店

理髮 東京 親切は「理髮・東京」の出発点 誠實は「理髮・東京」の生命線

平町三丁目警察署通り

社員採用

二十才以上
五十五才迄

個定給參拾圓外手當支給

希望者は履歷書持參本人來談

平町鍛冶町十八

債社債券
現物買買
擔保貸附

日本商事株式會社 平支部

角力場の御食事

すし折詰

魚折詰御はん付

二十せん	三十せん
二十五せん	三十五せん
三十せん	四十五せん
四十せん	五拾せん
五十せん	

込合升から来る九日まで何卒御注文下さる様御願致し升

平三筆家墨道

魚清食堂

電話六三三番

御祝儀、御法事の仕出し
廉價に御引受け致します

蓄膿症 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑あり、雖他藥の及ばざる良藥であり、左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事を御奨め致します。

蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭重、肥厚性鼻炎に靈効あり。其他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に偉大なる神効ありと賞賛されて居ります。

磐城國平町一丁目

家傳胃腸藥 製造元 水野藥局
快鼻湯 責任製劑者 藥劑師 水野清一
電話六九九番

車の御用命なら

何でも昭和タクシーへ!!!

車は新車「安全で迅速」料金は「低で確實」親切を賣るのが昭和タクシーの信條です。可愛がつて戴きます。

平 驛 前

昭和タクシー

電話三四三〇番

吸入用酸素II度 純度99%

● 眞機
● 秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス

モノサシ
ハカリ
マス

体温器
寒暖計

寫眞機
材料一式

關内藥局

電話四〇番

百藥品 西村屋藥舖

藥劑師 鈴

木 堅 助

電話三三番
振替 東京六・二九九
仙臺一・二〇一

石炭



阿部石炭店

豆炭

電話三十七番

牛豚肉

平町田町

三三三三屋
電話三三三三番

國防色外套賣出

新制定の國防色羅紗製防寒防水の完備品

2尺6寸...10回60錢=リ
各寸30錢=リ

ふかや洋服店 平 三 203

RESTAURANT. TEA AND WINE

洋食 喫茶
コンパル
平町電六六六番

御會葬御禮申上候

鈴木武男

御會葬御禮申上候

丸山喜一郎

謹啓正修院告別式の際は遠路の處御會葬被下且御鄭重なる御香奠を賜り御厚志の段有難く奉謝候拜趨御禮申述可の處乍略儀以紙上御禮申上候
昭和十一年二月八日

親戚總代 馬

三井 誠
親戚 一同

亡父武之儀葬送の際は遠路の處御會葬被下且御鄭重なる御香奠を賜り御厚志の段有難く奉謝候一々拜趨御禮申述可の處乍略儀以紙上御禮申上候
昭和十一年二月八日

親戚總代 若

佐藤 至
佐藤 武一郎

青光院瑞園微應大姉葬儀の際は遠路御會葬被成下且つ御鄭重なる弔辭御香奠を賜り御芳志の段難有奉深謝候拜趨御禮申述の處乍略儀紙上を以て御禮申上候
敬具

昭和十一年二月八日

男 青 沼 鋒 太郎
孫 青 沼 淡 男